

政総第2392号
令和8年3月19日

神奈川県議会議長 長田 進治 殿

神奈川県知事 黒岩 祐治
(公 印 省 略)

質問趣意書に対する答弁書について (送付)

令和8年2月26日付け神議第1936号をもって送付のありました柳瀬 吉助議員からの質問趣意書について、別添のとおり答弁書を提出します。

問合せ先
政策局総務室企画調整第二グループ 飯島
内線 3026

答 弁 書

● 県立・私立高校の教育コストについて

県内全日制の私立高校の状況は、次の表のとおりです。

区分	金額
生徒一人当たりの学校運営費	(※1) 約111万円
生徒一人当たりの学校運営費に対する公費支援額(県費だけでなく国費を含む)	(※2) 約31万円
令和8年度予算案における授業料支援の単価(上限額)	(※3) 480,000円

※1 神奈川県が認可している全ての私立高等学校(全日制)の決算書(令和5年度)から教育活動支出を合算して生徒数で除して算出した令和5年度の概算額

※2 国や県から学校に対して支出された補助金を合算して生徒数で除した金額

※3 就学支援金457,200円と学費補助金 22,800円の合算額

● 自動運転物流の社会実装に向けた高速道路結節型物流拠点の形成について

運輸業の人手不足等への対応やカーボンニュートラルな輸送を実現するため、国においては、自動物流道路や自動運転トラックの社会実装に向けて、関係省庁による検討を進めているほか、令和7年3月から高速道路を活用した自動運転トラックの実証実験を開始し、併せて、民間事業者等と連携した技術的課題の検証等を実施しているものと承知しています。また、関係省庁により構成された会議のワーキンググループにおいて、令和7年6月に物流拠点や自動運転トラックの運用などに係る想定ロードマップ案が示されていると承知しています。

一方、県では、運輸業の人手不足の解消に向け、貨物運送事業者に対し、従業員にトラックやけん引の免許を取得させた際に奨励金を交付するとともに、中小企業の設備導入やDX促進に係る補助を実施しています。

また、地域活力の維持・形成に向け、市町がインターチェンジ周辺に物流施設など新たな産業用地を創出する際には、しっかりと支援するとともに、産業や物流など経済活動の活性化を支えるため、高速道路の整備促進や、高速道路へ繋がる道路などの整備に取り組んでいます。

自動物流道路や自動運転トラックの社会実装に向けては、国の検証や民間事業者の技術開発等が必要であることから、国の動向を注視していくとともに、中小貨物運送事業者への支援や道路整備などを引き続き実施してまいります。

総 第 3937号
令和8年3月23日

神奈川県議会議長 長田 進治 殿

神奈川県教育委員会教育長 花田 忠雄
(公 印 省 略)

質問趣意書に対する答弁書について (送付)

令和8年2月26日付け神議第1936号をもって送付のありました柳瀬吉助議員からの質問趣意書について、別添のとおり答弁書を提出します。

問合せ先
教育局総務室
企画調整グループ 宮下、鎌田
内線 8024

答 弁 書

● 県立・私立高校の教育コストについて

県内全日制の県立高校の状況は、次の表のとおりです。

区分	金額
生徒一人当たりの学校運営費	(※1) 約103万円
生徒一人当たりの学校運営費における公費負担額（県費だけでなく国費を含む）	(※2) 約91万円
令和8年度予算案における授業料支援の単価（上限額）	118,800円

※1 令和6年度地方教育費調査における令和5会計年度の生徒一人当たりの学校教育費から、生徒・保護者への就学支援等の費用（教育局内の支出データ）を控除して算出した令和5年度の概算額

※2 「生徒一人当たりの学校運営費」から、授業料相当額を控除して算出した令和5年度の概算額